QSK

# なおみの会だより

# 令和 5 年秋号 vol. 173

# 「精神障害者の地域包括ケアシステムの構築に向けて」

~ なおみの会の今後の取り組みについて ~

本年5月、コロナ感染症が2類から5類へ移行し4ケ月が経とうとしています。最近では多くの方がマスクを外し、外出をされるようになってきました。ところがひそかにコロナ感染症が増加傾向にあるという報道が多く聞こえてくるようになってきました。ちなみにインフルエンザA型の感染症も増加傾向にあり、各地の小学校では学級閉鎖があちこち出ているとの事です。しかしコロナ感染症では、今年度の冬には感染拡大が心配されているところです。コロナ感染症のウイルスと言えばオミクロン株を良く耳にしてきましたが、最近の新しい株はオミクロン株の変異型と言われる「EG・5」が全世界に蔓延しているとの事でした。現在全世界にWHOがモニタリングを呼び掛けているそうです。この「EG・5」は「エリス」という名前で呼ばれています。この「エリス」株は感染しても重症化はしないと、今のところ言われていますが、まだモニタリング中の為実際のところは十分にわかっていません。これから少しずつ冬に向かって季節が移り変わりますが、今後もコロナ感染症には個々人が十分に感染対策をとってほしいものです。

(次ページへ続く)

予告

# ○●○ おいでな祭 ○●○

~ かのん主催 年に一度のお祭りです ~

日 時: 令和5年10月28日(土)

場 所: 直方市商店街 <お問い合わせ先>

0949-33-1599(なおみの会共同作業所)

090-6631-0337(栗原)



ところで、最近は良く研修の案内が届くようになってきました。本日のテーマになって います「精神障害者の地域包括ケアシステムの構築にむけて」もその一つです。精神障が い者の方がやむなく入院を必要としなければいけない状況に陥った場合には、症状にもよ りますが、病状が悪化している場合には長期の入院を必要とされてきました。

1~3 ケ月での退院をされる方は本当にまれで、ほと んどの方が半年や数年といった長期入院をされてきま した。しかし、「精神疾患における第8次医療計画」 の中には「入院医療中心から地域生活中心へ」という テーマで令和6年4月より法の改正がなされるよう になりました。簡単に言えば、医療保護入院・措置入 院の入院患者さんは入院期間が最大で6ヶ月となるこ とです。もし入院の継続が必要な場合には、それなり の退院支援委員会の設置が義務づけられ、退院される



前に障害者福祉サービスや介護サービスなどの退院前段階での支援計画がなされることが 大きな一歩となりました。このような条例が出されたことにより、長期入院をされている 患者さんに対し、「帰る家がない」「家族が怖がって退院させたくない」「お世話ができ ない」「両親の高齢化」といった理由で退院ができなかった方々の「大きな力であり、大 きな一歩」になることが期待されます。

また精神障害を持つ人のリカバリーについても講演がありました。その中で、「当事者 が自身の生き方や目標を主体的にとらえられる視点が大切である」ということと「それぞ れの自己実現や、自分の求める生き方を主体的に追及するプロセス」と書かれています。



当事者の皆さんは、病気を完全に治そうと するのではなく、上手に病気の症状と付き 合い、自分のストレングス(自分の良い 所、強味)を生かしながら、地域との交流 を持ち、積極的に社会参加をしながら、出 来ないところや困ったところを、サポータ 一の方がたに支援をお願いし自立した生活 にまい進していってほしいものです。

リカバリーをしていくと、「役割が増える」「責任が増える」「失敗が増える」「苦労 が増える」いうことがあります。これは「失敗が増えたり、苦労が増えたりする」こと は、順調な証としてとらえることが大切です。その中で自分なりに成功体験や失敗体験を 繰り返しながら、理解を深め少しずつ成長ができてくるからです。また、同時にご家族の 方の変革も大切になってきます。ご家族の方がたも当事者と同様に変化を受け入れ、当事 者が「出来ない」「しきれない」「一人ではムリ」等といった否定をなくすことも大切に なってきます。自立に向けたサポートと援助をこれからは大切にしていきたいと思いま す。

私たち、なおみの会の職員は、地域活動支援センター「サロンなおみ」において、自宅 や長期入院をなされた方々への退院後の支援に向けて自立した社会復帰をゆっくりと進め ていく中でいつでもお迎えができるように準備し、より多くの方がたのお手伝いが出来る ことを希望しております。また、「アットホームなおみ」では現在は満床となっています が、毎日楽しい日々を過ごし、他に日曜日の「わらあいクラブ」では多くの当事者の方が たやご家族の方も参加され笑いの絶えない活動を行っています。

なおみの会共同作業所では、常に新しい利用者さんの新規加入を常時受け付けておりま す。いつでもご相談をして頂けば幸いです。

これから新しい医療計画のもと、なおみの会も歩調を合わせながらまい進していきたい と思います。今後ともよろしくお願い申し上げます。(田村)





関係各位

直方・鞍手地域精神障がい者家族会・なおみの会会 長別府清美 副会長國房 稔代 副会長 榊原 桂子

# 『島原手延うどんそば』『ちゃんぽん皿うどん』販売のご案内

拝啓 秋めいた気候となったこの頃、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃から、障害者へのご理解・ご協力を心より感謝申し上げます。

さて、なおみの会では、直方市・宮若市・鞍手町・小竹町地区における地域家族会が支援している福祉就労作業所及び地域活動支援センターで、現在約40名が自立を目指し日々努力をしております。

この度、例年の事でございますが、利用者さんの冬季ボーナス(就労福祉作業所・なおみの会 共同作業所)及び健康・文化活動費(地域活動支援センター・サロンなおみ)として充当さ せるために『島原手延うどんそば』『ちゃんぽん皿うどん』を販売することに致しました。

尚、別紙のチラシにつきましてはお手元に届いている方もいらっしゃいますが、各事業所でも常備しておりますので必要な時はいつでもお申し付けください。皆様のご支援、ご協力をお待ち申し上げます。

# ~なおみの会共同作業所の目標!(一円でも高い工賃、一円でも安い利用料!)~

敬具

記

- ☆ ご購入希望の際は下記申込書にご記入下さいませ。
- ☆ 電話及びファックスでのご注文も受け付けております。

# ★ お申し込み締め切り日 令和5年11月16日(木)

なおみの会共同作業所	〒823-0005 宮若市上大隈 450-4	Tel Fax	0949-33-1599 0949-52-6010
サロンなおみ	〒822-0034 直方市山部 751-31	Tel Fax	0949-28-9363 0949-28-9364

## 切り取り線

	VS- 島原の 5,076円を 3,0		麺のし 5,616円を	-50 -らべ 50円	ちゃんぽん 3,132円を	-1 ん皿うどん 00円
お名前	個数	金額	個数	金額	個数	金額

- ★ 住 所
- ★ 電話番号
- ★ のし添付 → 要 ( 枚)・ 不要



はじ

# 始めました♪

きょうどうさぎょうしょ くりはら よういち 共同作業所 栗原陽一





しょくひんがいしゃさま したう さぎょう はじ 食品会社様の下請け作業を始めました!

1つは、らくがんをシートから切り離し、指定されたサイズに切る。

もう1つは、指定された位置にシールを貼る。

この調子で、作業を行いたいと思います。













# サロンなおみ



・8月4日納涼会で千石峡に行って来ました。

お水も冷たく足をつけて涼むことが出来ました。

参加された利用者は水着で川に入り、体で冷たい水を感じていたようでした。

# (感想)

☆山の中の川がとても気持ちよく、涼しく、川の流れに流されそうになったり したけどそれに逆らいながらとても夏を楽しく過ごせました。

昼食の焼き肉弁当もおいしく、デザートのスイカやゼリー、

冷凍アクエリアスも美味しく頂きました。来年も参加したいです。

Μさん

☆暑い中お疲れ様でした。千石峡の避暑地は気持ち良かったです。

嫌な事すべて忘れました。いい一日でした。

Bさん



感染症予防に十分注意して行きたい と思います。

☆サロン利用をしたい方(考え中の方)

歓迎(\*^\_^\*)

お待ちしています。(まずはお電話ください)



### 6月中旬からは次のような活動をしました

- 6/23(金) レクリエーション(共同作業所)
- 6/30(金) レクリエーション(サロンなおみ)
- 7/12(水) 第4回運営会議(サロンなおみ)
- 7/14(金) 家族のつどい
- 7/21(金) なおみ市 (共同作業所)
- 8/4(金) 福精連家族 · 職員研修会 (クローバープラザ)
- 8/4(金) 納涼会(サロンなおみ)
- 8/13(日) ~8/15(火) 夏季休業
- 8/16(水) 理事会
- 8/18(金) ふれあい HAND 講演会 (直方鞍手医師会館)
- 8/21(月) 直方福祉まつり実行委員会 (直方中央公民館)
- レクリエーション(共同作業所) 8/25(金)
- 9/1(金) なおみの会職員研修会 (直方市中央公民館)
- 9/7(木) 宮若ボラ連絡協議会理事会 (共同作業所)
- 9/8(金) 家族のつどい (直方総合庁舎)
- \* 隔月(奇数月) 開催しています ご参加下さい \*
- 9/12(火) 宫若市障害者連絡協議会理事会 (共同作業所)
- 9/16(土) 2000年公園定期清掃作業 (共同作業所)
- 9/22(金) レクリエーション(共同作業所)
- 9 / 2 7 (7k)臨時3役会議(サロンなおみ)
- 9 / 30 (+)ボランティアのつどい

(小竹町総合福祉センター)

### これからの活動予定です

※ わらあいクラブ (障がい者サロン) は

毎週日曜日 10:00~13:00 迄 実施しています

問い合わせ:080-4285-2565 立山

- 10/6(金) レクリエーション(サロンなおみ)
- 10/15(日) 宮若市スポーツフェスタ 2023

(宮若市立宮若東中学校) 共同作業所

10/17(火) 福精連拡大会議

(春日クローバープラザ)

- 10/18(水) 理事会 (サロンなおみ)
- 10/20(金) 福精連スポーツレクリエーション大会

(到津の森公園) 共同作業所、サロンなおみ 参加

10/28(土) おいでな祭

### ※ 1ページの予告をご覧ください ※

(直方市商店街) 共同作業所

- 10/29(日) くらて元気まつり(サロンなおみ展示)
- (鞍手町文化体育総合施設/くらて病院1階講堂) 9:30-
- 11/7(火) こころの健康づくり大会

(イイヅカコスモスコモン) 共同作業所販売

- 11/11(金) 家族のつどい (直方総合庁舎)
- 11/12(日) 小竹町民まつり (小竹中央公民館)
- 11/12(日) ボランティアフェスタ 2023

(宮若市中央公民館若宮分館)共同作業所

11/23(木) 普光寺火渡り神事販売会(共同作業所)

\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

毎月開催される定例会のご案内です

- ゆいの会 .....毎月第1月曜日
- 理事会 ..... 隔月第3水曜日
- 全体職員会議....6月,9月,12月(勉強会),3月
- みんなの居場所フリースペース -直方社協-毎月第4土曜日 (13:00-15:00)
- 家族のつどい.... 奇数月第2金曜日
- わらあいクラブ.. 毎週日曜日 (10:00-13:00)













# ☆ 令和5年度賛助会員 只今募集中 ☆

賛助会員 個人/団体・法人 会費1口 3,000円/年 (何口でも結構です) 郵便振替口座:01760-1-65513 加入者名 トクヒ)ナオミノカイ

【令和5年度】正会員費を納入いただいた皆様(R5年9月20日現在 計29口)会員34名

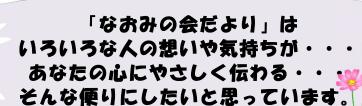
山本 シゲ子 様

※正会員費は年内に納入いただきますよう宜しくお願いいたします

【令和5年度】賛助会費・寄附金を納入いただいた皆様(R5年9月20日現在計45件)

壬生 みどり 様	本木下 久子 様	河野 一郎 様	南 直子 様
小林 夢果 様	日永田 範子 様	田代 敏子 様	相川一敏様
二串 辰巳 様	竹井 武夫 様	阪根 泰臣 様	阪根 政人 様
井元 良子 様	溝邊 史子 様	竹下 純子 様	

# ♡♡♡♡♡ありがとうございました♡♡♡♡♡





# 編集・発行:特定非営利活動法人 なおみの会

(直方・鞍手地域精神障がい者家族会 なおみの会)

<u>なおみの会 HP ご覧ください! http://naominokai.org/</u>

法人本部 TEL/0949-28-9390

「なおみの会共同作業所」(就労継続支援 B 型) 〒823-0005 宮若市上大隈 450-4

「サロンなおみ」(地域活動支援センターⅢ型)

〒822-0034 直方市山部 751-31

「アットホームなおみ」(共同生活援助)

〒823-0004 宮若市磯光 1291-3

「障がい者相談支援センターなおみ」(特定相談支援)

〒823-0004 宮若市磯光 1291-3

E-mail: rpkqm854@ybb.ne.jp

 $\texttt{TEL}/0949 - 33 - 1599 \quad \texttt{FAX}/0949 - 52 - 6010$ 

mail:naominaomi@true.ocn.ne.jp

TEL/0949-28-9363 FAX/0949-28-9364

mail: toshiusagiaa51@yahoo.co.jp

TEL/FAX 0949-32-9692

TEL/FAX 0949-36-3327 (計画相談専用)

mail:shien\_naomi@ybb.ne.jp

ご意見ご感想等お寄せ下さい。投稿も大歓迎です。編集委員一同お待ちしています。

原稿編集:田村宏/佐々木美穂

発行:QSK 九州障害者定期刊行物協会 福岡県福岡市東区社領 | 丁目 12-4 定価 100 円 (税込み) ※会費に含む